保証書

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載の内容により無料修理させていただきます。

1. 取り扱い説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には保証期間内（お買い上げ日より1年間）、無料修理させていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店に依頼してください。
3. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
   (イ)使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因により生じた故障。または故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
   (ロ)お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下などによる故障及び損傷。
   (ハ)火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、その他天変地変、異常電圧など不慮の事故により生じた故障及び損傷。
   (ニ)本保証書のご提示が無い場合。
   本保証書にお買い上げ年月日、販売店名の記入の無い場合、または字句の書き換え機番の外した製品
   (ホ)消耗品（回転機器のベルト、カセットデッキのヘッド）。
   (ヘ)本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid in Japan.

お買い上げ日	年　月　日	
お客様	ご氏名	様
	ご住所	
	お電話	
販売店	店名	
	住所	
	電話	

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限する物ではありませんので、保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店へお問い合わせください。

エスペリア株式会社
〒350-0833
埼玉県川越市芳野台2-8-85
TEL (049)226-9120
FAX (049)226-9136

ESPERIA

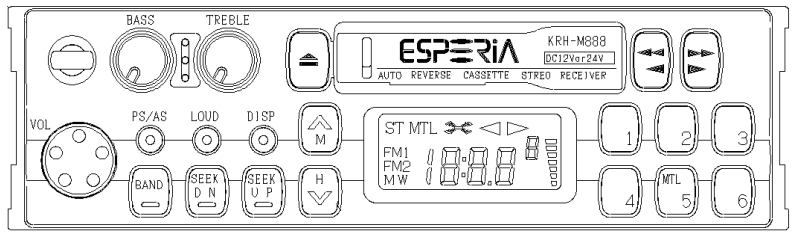
MODEL:KRH-M888N

ワイドFM／AMチューナー付カセットステレオ
取扱説明書

エスペリア株式会社

保証書付き

ワイドFM



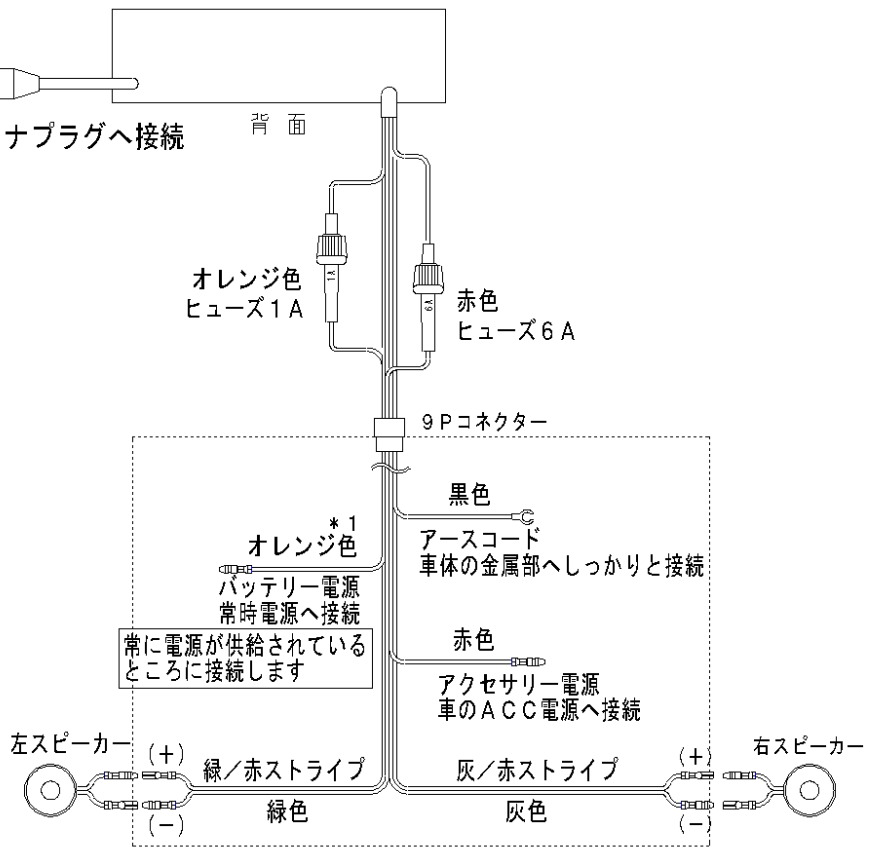
このたびは、お買いあげまことにありがとうございます。
本品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、大切に保存してください。万一ご使用中わからないことや不具合が生じたとき、必ずお役に立ちます。

仕　様

［共通部］
電源電圧　：ＤＣ１２Ｖ～２４Ｖ ㊀ マイナスアース　最大消費電流：３Ａ
出　力　：20W＋20W
　：16W＋16W（１０%歪み，４Ω）
外形寸法　：幅１７８×高さ５０×奥行き１５０（mm）
［ラジオ部］
受信周波数　：MW(AM) ５２２～１６２９kHz
　：ＦＭ 76.0～95.0MHz　ワイドFM
実用感度　：MW(AM) ２０μV(S/N 20dB)　ＦＭ ３μV(S/N 30dB)
Ｓ／Ｎ比　：ＦＭ ５０dB
［テープ部］
再生方式　：４トラック２プログラムステレオ
テープスピード：4.76cm／秒
早送り時間　：１８５秒（Ｃ－６０）
巻戻し時間　：１８５秒（Ｃ－６０）
ワウ･フラッター：0.１５%（WRMS）
Ｓ／Ｎ比　：５０ｄＢ
・外観及び仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

配線方法

●本機はマイナスアース専用です。
●配線作業中はショート事故防止のため車体バッテリーのマイナス端子を外しておいてください。
●使用するスピーカーは最大入力３０W以上４～８Ωであることを確認してください。



※ ９ピンコネクターハーネスは仕様により異なります。
＊１ マイナスカット車仕様はオレンジ色線の接続は必要ありません。

リセットについて

周波数表示が違う、切り換えができないなどの不具合のときは、
ACC**オン**、ラジオ**オフ**の状態で
［**PS/AS**］と［**DISP**］ボタンを**押しながら** プリセットボタン［**３**］を押して
本機をリセットしてください。
（ディスプレイに“FR“と一瞬表示しラジオがリセットされます）
※この場合プリセット局、時計はクリアされます。
（配線を外してもプリセット局は保持されます）

ヒューズの交換

ヒューズが切れたときには、図のようにヒューズホルダーを開け、両方の端子から抜き取り、新しいヒューズと交換してください。
規定のヒューズ以外は使用しないでください。発煙・発火の原因になります。

オレンジ色線：１アンペア　　赤色線：６アンペア

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠警告

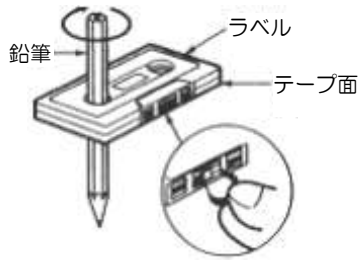
運転者は走行中に操作しない
走行中に操作すると、前方不注意となり交通事故の原因となることがあります。
操作は安全な場所に停止して行ってください。

⚠注意

故障や異常のまま使用しない
音が鳴らない、表示が出ない、煙が出るなどの異常が発生したときは、電源スイッチを切り、できるだけ早く販売店に修理を依頼してください。
分解や改造はしない
分解したり改造すると火災、感電、故障の原因になります。

カセットテープの取り扱い

テープのたるみの取り除き方
図の様に鉛筆などで回してください。
たるんだままご使用になると巻き込みなどの原因になります。



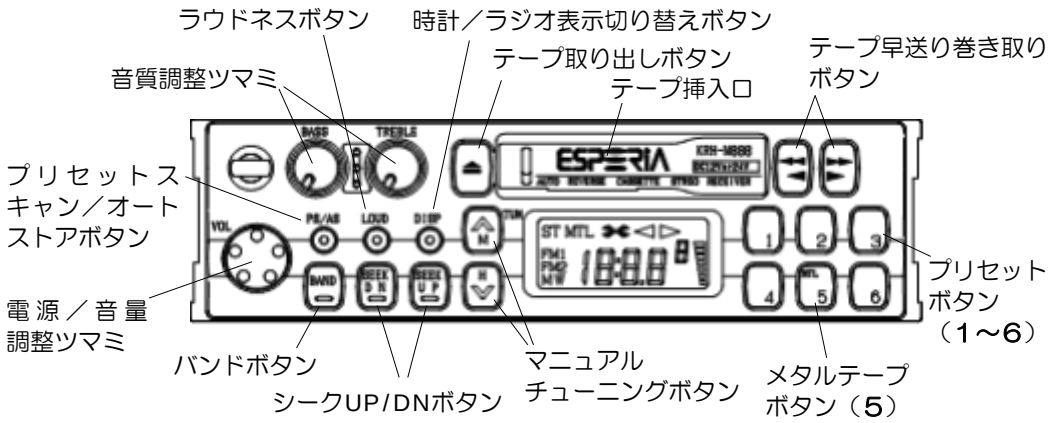
テープ走行面に触れたり引き出したりしないでください。

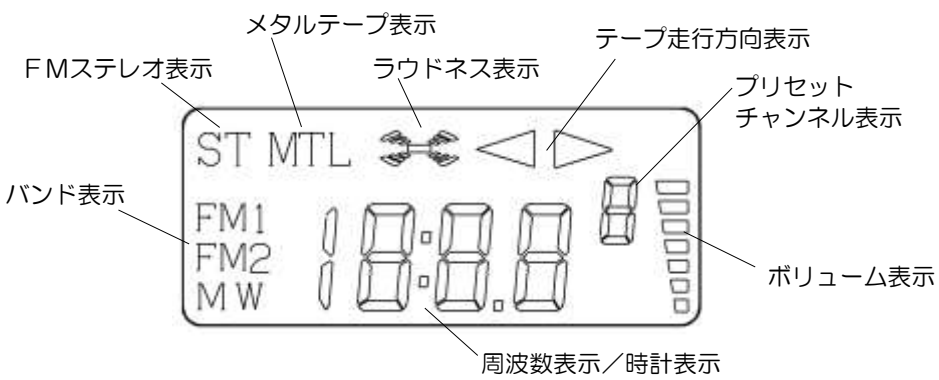
●テープのゆるみ止めを入れたまま、カセットテープを挿入しないでください。
●磁気のある物の近くに置かないでください。音質が悪くなります。
●Ｃ－１２０テープやエンドレステープは絶対に使用しないでください。
テープ巻き込みなどの原因になることがあります。
●カセットテープの保管は、直射日光の当たるところや高温多湿の場所は避けてください。

日頃のお手入れ

●パネル面の清掃
乾いた柔らかい布でふいてください。
ベンジン／シンナー／化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
●ヘッドの清掃
ヘッドが汚れると音質の低下などの原因になります。
市販のクリーニングテープなどを使い定期的に清掃してください。

各部の名称

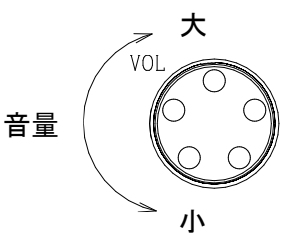




ディスプレイ

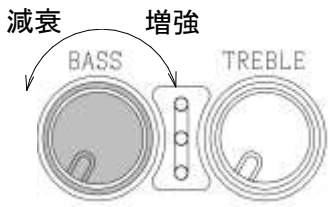
取り扱い方法

電源／音量調整ツマミ



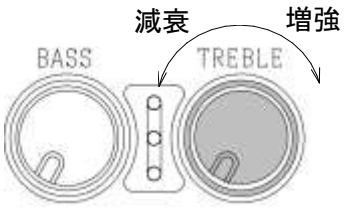
ツマミを押すと電源が入ります。
カセットテープが入っているときはテープ動作、テープが入っていないときはラジオの状態になります。
ツマミを右へ回すとボリューム表示が上がり音量が大きくなり、左へ回すとボリューム表示が下がり音量が小さくなります。
もう一度ツマミを押すと電源が切れます。

音質調整ツマミ



ＢＡＳＳ（低音）調整

BASSツマミでお好みの低音に調整します。
通常は中央の位置にしておきます。右に回すと低音が増強され左に回すと低音が減衰します。

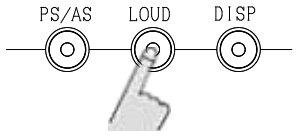


ＴＲＥＢＬＥ（高音）調整

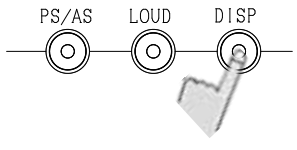
TREツマミでお好みの高音に調整します。
通常は中央の位置にしておきます。右に回すと高音が増強され左に回すと高音が減衰します。

ラウドネスボタン

小音量で音楽を聞くと、低音が弱く感じます。
［LOUD］ボタンを押すとディスプレイに“ ”と表示し低音が強調され聞きやすい音質になります。
解除するときはもう一度［LOUD］ボタンを押してください。

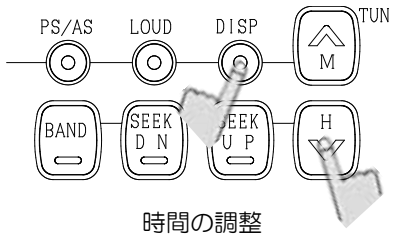


時計セット

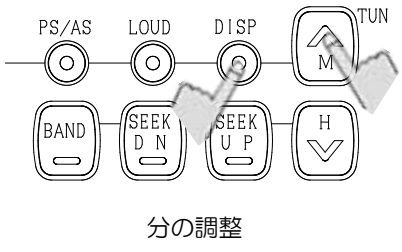


表示切り替え

（1）ディスプレイが周波数表示になっているときは［DISP］ボタンを押し時計表示にします。
（2）［DISP］ボタンを押しながら［TUN］ボタンの下側(H)を押すと時間が、上側(M)を押すと分の時刻調整が行えます。
（3）［DISP］ボタンを離すと周波数表示に戻ります。



時間の調整



分の調整

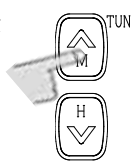
ラジオ操作

バンド切り替え

［BAND］ボタンを押すとFM1→FM2→MW(AM）の順に切り替わりディスプレイに表示します。
FM1→FM2→MW(AM)

マニュアルチューニング

手動にて選局を行います。［TUNΛ］ボタンを押すと受信周波数が高くなり、［TUNV］ボタンを押すと受信周波数が低くなります。
押し続けると連続的に変わります。



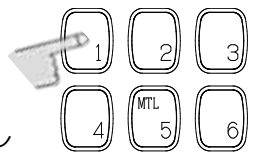
シークチューニング

［SEEK UP］ボタンを押すと周波数が自動的に高い方へ変化し、［SEEK DN］ボタンを押すと低い方へ変化し放送局を探します。
受信可能な放送があると、その周波数で停止して受信します。

プリセットするには

(1)［BAND］ボタンを押してMW(AM)、FMを選び、［TUNE］ボタン又は［SEEK］ボタンを押して放送局を選びます。

(2)プリセットしたい番号のボタンを2秒以上押し続けるとボタンと同じ番号がディスプレイに表示されプリセットが完了します。



(3)他のボタンも(1)と(2)を繰り返しプリセットします。

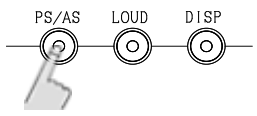
※一度プリセットしたボタンを2秒以上押すとプリセットが変わってしまいます。

※[1～6]の各ボタンはFM2局、AM1局ずつ記憶できます。

プリセットスキャン／オートストア

プリセットスキャン

ラジオ受信中に［PS/AS］ボタンを2秒未満押すと現在受信中のバンドにプリセットされている放送局の[1～6]を約5秒間ずつ受信します。お聞きになりたい局が受信したところでもう一度ボタンを押すと通常受信に切り替わります。



オートストア

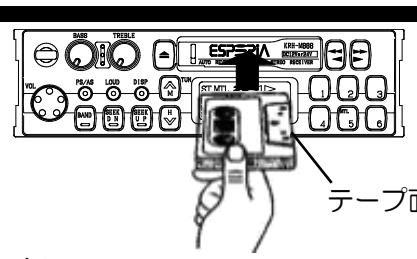
ラジオ受信中に［PS/AS］ボタンを2秒以上押すと現在受信中のバンド内の受信可能な放送局を自動的に探してプリセットボタンの[1～6]に記憶します。

注）プリセットスキャンやオートストア をすると前にメモリーされていた放送局は解除されます。

カセット操作

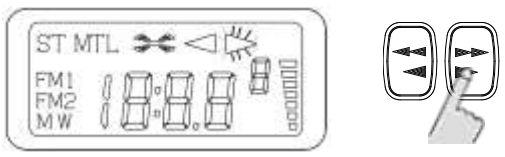
カセットテープの挿入

テープの見える面を右側にしてカセットドアに挿入すると自動的に再生が始まります。
テープ走行方向が▷ なら上面を、◁なら下面が再生されています。

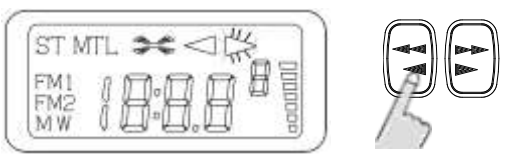


テープ早送り巻き取り／テープ取り出しボタン

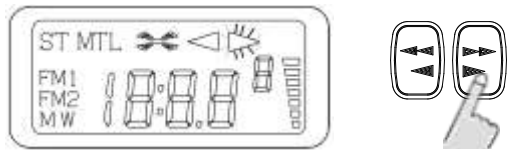
（早送り）
テープ走行方向表示が点灯している向きと同じ方向のボタンをロックするまで押します。



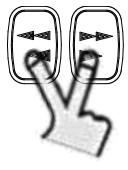
（巻き戻し）
テープ走行方向表示が点灯している向きと逆方向のボタンをロックするまで押します。



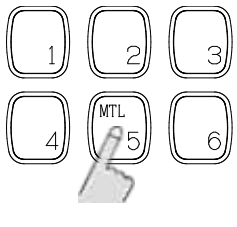
巻き戻し、早送りを中止するには、押し込まれているボタンと逆のボタンを軽く押します。



演奏面を変える時は、２つのボタンを同時に押してください。
演奏面が変わると同時にテープ走行表示の点灯も変わります。
テープが終端になると自動的に再生面が切り替わり反対面を再生します。テープを入れたままにしておくとA面、B面を繰り返し再生します。



テープの再生を停止するにはボタンを奥まで押してください。
テープが取り出されラジオ放送に切り替わります。使用しないときはテープを取り出しておいてください。

メタルテープボタン（プリセットボタン5番と共用です）

使用するテープの種類によって使い分けてください。
メタル／クロームテープ使用時は［MTL(5)］ボタンを押してください。ディスプレイに“ MTL ”と表示されます。解除するにはもう一度ボタンを押してください。